

# インフォメイトしよ

▶ 特集：地域周産期母子医療センターのご案内 2021.October  
～24時間、地域で生まれる新しい命を守る～

▷ Topics 01：臨床検査科のご紹介／患者サポートセンターのご案内／  
新型コロナウイルス情報 Vol. **32**

- 〈理念〉  
一人ひとりの命と健康を守り、医療の質の向上に努め、熱意と誇りを持って地域社会に貢献することを目指します
- 〈方針〉
- 1 地域医療支援病院として地域連携を推進します
  - 2 科学的根拠に基づいた医療を提供します
  - 3 急性期病院として高度専門医療、救急医療を実践します
  - 4 がん拠点病院としてがんの予防から治療までを担います
  - 5 信頼される優れた医療人を育成します
  - 6 健全な病院経営に努めます



## 貧血と言われたら

いろいろな食品から栄養を摂りましょう！

まずは、なるべく3食ともに、主食・主菜(魚・肉・卵・豆腐など)・副菜(野菜)を食べましょう。料理数は少なくとも、「肉入り野菜炒めとご飯」、「卵と野菜入り煮込みうどん」など、食品の数を増やしましょう。

その上で、血液の主な材料となる鉄分と、鉄分の吸収を助けるビタミンや葉酸などを、いろいろな食品から摂りましょう。鉄分を多く含む食品は、レバー・牛や豚の赤身肉・牡蠣やアサリなどの丸ごと食べる貝類・鰹やマグロの赤身などです。

- レバー→ 焼き鳥やレバーペーストが便利。缶詰もあります。レバーペーストは、原材料表示を確認しましょう。使用量の多い順に表示されるため、レバーの前に生クリーム・バター・オリーブ油などが書かれていると、油脂が多いことになります。
- 貝類→ 少しずつ使えるアサリの水煮缶詰や冷凍シーフードが便利。缶詰は容器に移して冷蔵庫で保存し、2～3日で食べ切ります。炒め物や汁物などに食卓で加えても。
- 鰹やマグロ→ 刺身でそのまま。刺身が苦手な方は、フライパンで油焼き等に。しょうが醤油・焼き肉のたれ・ぼん酢などで。



## 交通案内

- 西武新宿線「花小金井」駅 北口下車
- 立川バス『寺51』昭和病院行き乗車8分「昭和病院」下車  
立川バス『寺56』大沼団地行き乗車8分「昭和病院前」下車
- JR中央線「武蔵小金井」駅 北口下車
- 西武バス『武21』錦城高校経由東久留米駅西口行き乗車20分  
「昭和病院北入口」下車900m
- JR中央線「国分寺」駅 北口下車
- 立川バス『寺51』昭和病院行き乗車30分「昭和病院」下車  
立川バス『寺56』大沼団地行き乗車30分「昭和病院前」下車
- 西武池袋線「東久留米」駅 西口下車
- 西武バス『武21』西団地経由武蔵小金井駅行き乗車20分  
「昭和病院北入口」下車900m
- 西武新宿線「小平」駅
- 北口下車小平市コミュニティタクシー(ぶるべー号)  
大沼ルート乗車15分「昭和病院」にて下車
- 南口下車西武バス『武17』昭和病院経由  
武蔵小金井駅行き乗車10分「昭和病院」下車
- 都営バス『梅70』青梅車庫前～花小金井駅北口「昭和病院前」下車



公立昭和病院

【発行】公立昭和病院  
【編集】広報委員会

〒187-8510 東京都小平市花小金井8-1-1 [www.kouritu-showa.jp](http://www.kouritu-showa.jp)  
Tel:042-461-0052(予約専用ダイヤル:042-461-4896) Fax:042-464-7912



# 地域周産期母子医療センターのご案内

「周産期」とは、妊娠中期から出産後数日までの期間を言います。この時期は、合併症や分娩時の胎児仮死など、生命に関わるものが起こりやすい時期でもあります。

この「周産期」とその前後の期間の突発的な緊急事態に備えて、産科・小児科双方からの一環した総合的な医療を提供する施設が、地域周産期母子医療センターです。

公立昭和病院は、平成25年4月に地域周産期母子医療センターに指定されました。母体胎児集中治療室(MFICU)や新生児特定集中治療室(NICU)を有し、合併症妊娠や早産などの管理に、特に力を入れています。

さらに、地域に根差した病院として、リスクのない方にも安心してご出産していただけるよう、取り組んでいます。



## センターの構成

地域周産期母子医療センターでは、産婦人科外来、母体胎児集中治療室(MFICU)、新生児特定集中治療室(NICU)、新生児回復治療室(GCU)と連携をとりながら、ハイリスク妊婦の安全な分娩やハイリスク新生児の発育・発達などに対応しています。



### 産婦人科外来

妊娠週数に合わせた検査を行います。20週・28週頃には、赤ちゃんの詳しい超音波検査を行います。心配なことには、医師・助産師・ソーシャルワーカー等が連携して対応しています。



### 母体胎児集中治療室(MFICU) 3床

合併症妊娠や妊娠高血圧症候群、多胎妊娠、胎盤位置異常、切迫早産、産後出血、胎児発育不全など、母体又は胎児におけるハイリスク妊娠に対する機器を配置し、常時観察できる状態になっています。アドバンス助産師を中心に、産科スタッフが24時間体制でケアします。

※アドバンス助産師とは、日本看護協会が開発したクリニカルラダー(助産実践能力習熟段階)を活用して助産実践能力を評価することで、一定レベルに達していることが客観的に認証された助産師のことです。当センターには12名在籍しています。



### 新生児特定集中治療室(NICU) 6床

早産児や低出生体重児、又は何らかの疾患のある新生児など、高度な専門性を必要とする児に対しての集中治療・看護を、24時間体制で提供しています。



#### 【哺乳リハビリ】

NICU入院中の赤ちゃんを対象に、ミルクが上手に飲めるよう、理学療法士がリハビリを行っています。



### 新生児回復治療室(GCU) 12床

NICUで治療を受け、状態が安定した児や早産又は低出生体重で生まれた児が少し大きくなると、GCUへ移動します。



産婦人科スタッフ (医師10名・助産師23名・看護師17名他)



産婦人科 部長 武知 公博 Takechi Kimihiro



小児科スタッフ (医師13名・助産師2名・看護師40名他)



小児科 部長 香取 竜生 Katori Tatsuo

# Message

## メッセージ紹介

当院で出産された方からいただいたお手紙(一部抜粋)やスタッフからのメッセージをご紹介します。



切迫早産で、入院中は大変お世話になりました。ほとんど動けず、不安が募り、涙を流した日もありましたが、**明るいスタッフの方々に支えられて、入院生活を乗り越えることができました。**また、NICUでも子供が大変お世話になりました。NICUのスタッフの方々がいなければ、子供は生きられませんでした。**皆様につなぎとめて頂いた命、大切に育てていきます。**ありがとうございました。



看護師さん、助産師さん、先生、本当にお世話になりました。**対応がとても丁寧で、親切にしてもらい、寄り添ってもらえたことで、辛い妊娠～出産を乗り越えることができました。**ここで産めて良かったです。



病棟のスタッフも当院で出産しました！

何よりもかけがえのない宝物を、**元気いっぱい誕生させてください、本当にありがとうございます。**

親戚の子のように可愛がってくださり、とても心強く嬉しかったです！  
公立昭和病院で出産することが出来て良かったです。

## Staff



助産師2年目 笹原 弥生

当院は地域周産期母子医療センターとして、正常分娩から合併症妊娠まで、対応は多岐に渡っています。少しでも不安を取り除けるよう、妊娠中や出産だけでなく、退院後の育児・授乳など、一人一人に寄り添った助産ケアを精一杯支援させていただきます。安心した環境で、大切な命をお迎えできるよう、お手伝いさせていただきます！



産婦人科師長 飯田 香織

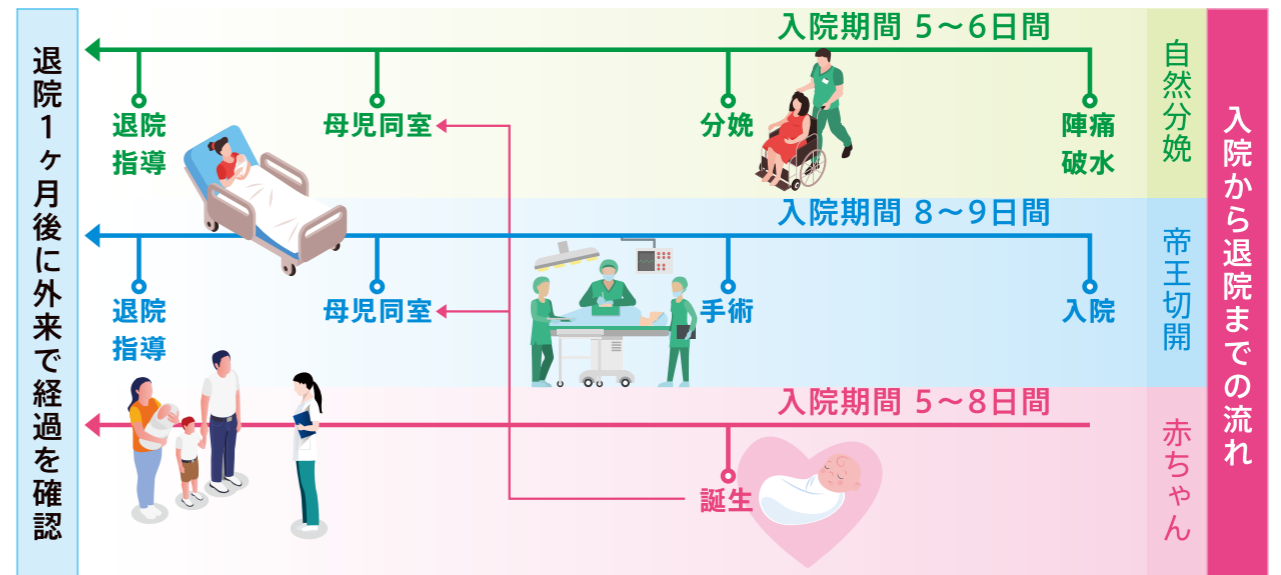
出産という人生において大切なイベントのお手伝いさせて頂けることを、スタッフ一同心よりお待ちしております。



小児科師長 相田 房子

お子様の健やかな養育環境を整えるとともに、ご家族のご心配な事にもきめ細やかに対応させていただきます。

# 出産について



**【その他】**

- お薬の説明
- お食事の説明

※コロナ禍のため集団指導は中止しています。

**【外来指導】**

- 妊娠初期
- 妊娠中期
- 妊娠後期
- 退院

※子育てのしおりをご購入いただけます。

**【病棟指導】**

- 母児同室
- 搾乳
- 沐浴

**帝王切開**

手術予定をたて、予約入院となります。また、自然分娩途中で母体・胎児に何らかの異常が見られた場合、安全に分娩して頂くため、医師の判断のもと、帝王切開に切り替えることがあります。

**自然分娩**

陣痛発来、破水した時点で入院となります。36週までは外来での対応となり、37週以降は、お産電話にご連絡を頂きます。



**お祝い膳**  
地産地消・国産にこだわった食材を使用しています。また、管理栄養士が、周産期に必要な栄養に合わせた食事提供を行います。



**お産セット**  
滅菌後パッド／お産用パッド／マタニティトランスデューサーベルト／アルファショーツ(分娩時専用ディスポショーツ)／授乳用ハーフトップなど



**チーム医療**

産科医や小児科医、助産師などの病棟スタッフ、医療ソーシャルワーカー、公認心理師などの多職種で連携しています。定期的に周産期カンファレンスを行い、妊娠中の方の合併症や胎児診断、NICUに入院中の赤ちゃんや退院した赤ちゃんの経過などについて、情報を共有しています。必要な支援について調整し、妊娠中から産後まで連続した医療を提供できるよう取り組んでいます。

# 診療体制

# 臨床検査科のご紹介

臨床検査は、病気の診断、治療効果、予後判定に欠かせない重要な情報であり、患者さんから採取した血液、尿、便、穿刺液などの性状や成分を調べる検体検査と、患者さんに直接電極等を装着し検査を行う生理検査に大別されます。

当科では、検査情報システムのもと、各種自動分析機や超音波診断装置等を用いて、高い精度と正確かつ迅速な検査データの提供に努めています。また、チーム医療の一員として、院内感染対策や医療安全管理、糖尿病療養指導など、積極的に活動しています。

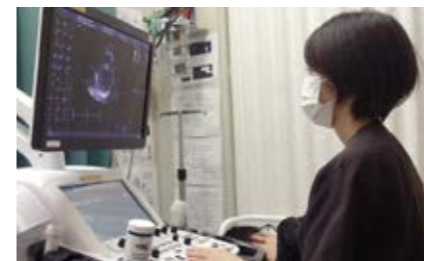


最近では目にしない日は無い程に、メディアは新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の情報で溢れています。その中で触れる機会が多い「PCR検査」という言葉。しかし、実際PCR検査がどのような検査なのか、ご存知ない方も多いのではないのでしょうか。

次号の臨床検査科特集では、PCR検査を中心に、新型コロナウイルス感染症の様々な検査法について、ご紹介いたします。



[病理科ディスカッション]



[生理検査エコー]



[新型コロナウイルス遺伝子検査]

[血液検査機器]

## 患者サポートセンターのご案内

患者サポートセンターでは、患者さんにより良い治療を受けていただき、快適に入院生活を送っていただくための支援を行っています。

入院前の支援として、入院生活に必要なご案内をすることや、患者さんのこれまでの日常生活や病気の経過、お薬についてお伺いします。

また、退院後の日常生活も視野に入れ、お手伝いをさせていただきます。



分らないことや心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。リラックスして話したただける雰囲気の中で、専門のスタッフが対応させていただきます。



## 予防・健診センターのご紹介

当院の予防・健診センターは、(公) 日本人間ドック学会の「人間ドック健診施設機能評価」の認定を受けている健診施設です。ホテルライクな空間で、リラックスして人間ドックを受診していただけます。

人間ドック(1日ドック)をはじめとして、脳ドック、半日ドック、CTによる大腸検査など、専門の医師による質の高い健診を提供しております。

当院の人間ドックでは、1日ドック、半日ドック、脳ドックの各種コースを用意しております。1日ドックのコースには、各種オプション検査を追加することも可能です。なお、構成市(小金井市、小平市、東村山市、東久留米市、清瀬市、東大和市、西東京市)にお住まいの方には、特定のオプション検査の料金が割引があります。

※新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に努めながら、皆様の健康を良好に保つために、人間ドックを実施しております。

### 基本料金

1日ドック 50,600円(税込)  
[受診日] 毎週月曜～金曜日 ※オプション可

半日ドック 38,500円(税込)  
[受診日] 毎週月曜～金曜日 午後

脳ドック 82,500円(税込)  
[受診日] 第1・4木曜、第2・3水曜

土曜日1日ドック 61,600円(税込)  
[受診日] 5月・8月・1月

土曜日半日ドック 40,700円(税込)  
[受診日] 5月・8月・1月

CTによる大腸検査 31,900円(税込)  
[受診日] 毎週水曜 午後

### 構成市住民対象プラン等

構成市住民半日ドックプラン ※オプション検査は付けられません。  
38,500円(税込) → 26,950円(税込)

構成市住民対象CTによる大腸検査  
31,900円(税込) → 22,330円(税込)

構成市: 小金井市 小平市 東村山市 東久留米市 清瀬市 東大和市 西東京市  
※構成市住民料金は、ご加入の健康保険組合等によっては、対象外となります。

### 新たなオプション検査を追加

2021年4月より、1日ドックのオプション検査を追加いたしました。腫瘍マーカー(AFP・CA19-9・CEA)や、甲状腺機能検査の他、骨密度検査は、超音波検査からX線検査(DEXA法)にリニューアルされ、より正確な検査が可能となっております。詳しくは予防・健診センターまで、お問い合わせください。

### 健診についての予約・お問い合わせはこちら

[Tel] 042-466-1800  
(予防・健診センター)

[受付時間] 平日9時～16時

※詳細はホームページでも確認いただけます。



## 新型コロナウイルス情報

【当院が取り扱った本感染症の患者数】(7/1～9/30まで)

区分	7月	8月	9月
入院患者数	67	115	38
(再掲) 疑い症例入院数	6	3	3
(再掲) 陽性入院患者数	61	112	35

入院患者の内訳(単位:人)

区分	7月	8月	9月
帰国者・接触者外来	505	622	351
(再掲) 発熱テント外来	155	300	93
PCR検査実施患者数	483	597	319
PCR陽性患者数	43	142	23

発熱外来等患者の内訳(単位:人)